

平成18年度 全国中学校体育大会 第36回全国中学校バスケットボール大会

個人トータル表

Lリーグ	平成18年8月18日 高知県民体育館	12:10 開始 D 1D3
-------------	-----------------------	-------------------

上山 (新潟)	74	<table style="margin: auto;"> <tr><td colspan="4" style="text-align: center;">クォーター</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">15</td><td style="text-align: center;">第1</td><td style="text-align: center;">17</td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">20</td><td style="text-align: center;">第2</td><td style="text-align: center;">10</td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">17</td><td style="text-align: center;">第3</td><td style="text-align: center;">15</td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">22</td><td style="text-align: center;">第4</td><td style="text-align: center;">10</td><td></td></tr> </table>	クォーター				15	第1	17		20	第2	10		17	第3	15		22	第4	10		52	八万 (徳島)
クォーター																								
15	第1	17																						
20	第2	10																						
17	第3	15																						
22	第4	10																						

番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	加藤 菜那美	14	0	7	0	0	* 4	西 智美	21	5	3	0	2
5	波田野 夏生	-	-	-	-	-	* 5	久保 仁美	13	1	5	0	3
6	前田 佳央梨	-	-	-	-	-	6	喜田 千夏	0	0	0	0	0
* 7	宮原 綾	14	3	2	1	1	* 7	森 祥子	10	2	2	0	2
* 8	吉田 ひとみ	8	0	4	0	0	8	桶谷 伊世	0	0	0	0	1
9	若林 優里	-	-	-	-	-	9	尾西 亜耶	-	-	-	-	-
10	斉藤 智央	-	-	-	-	-	10	坂井 志帆	-	-	-	-	-
11	小林 美里	-	-	-	-	-	11	宮本 侑季	-	-	-	-	-
12	小野澤 真帆	-	-	-	-	-	12	岡澤 咲季	-	-	-	-	-
13	江口 委子	-	-	-	-	-	13	元木 愛加	-	-	-	-	-
14	伊藤 萌香	-	-	-	-	-	14	井原 佐和子	-	-	-	-	-
15	渡辺 永里奈	-	-	-	-	-	* 15	森 絵利香	8	2	1	0	0
* 16	大柴 かおる	20	3	5	1	1	* 16	竹内 夏菜	0	0	0	0	4
17	広瀬 那美香	3	1	0	0	0	17	尾崎 有美	-	-	-	-	-
* 18	小林 あき	15	0	7	1	3	18	斉藤 恵里奈	-	-	-	-	-
監督	松川 知克	/	/	/	/	-	監督	三田村 寛	/	/	/	/	-
合計		74	7	25	3	5	合計		52	10	11	0	12

主審： 大江 裕之 (岐阜)

副審： 福井 淳也 (大阪)

戦評	記載者	松山 晃生	所属
<p>1Q、両チームとも開始直後は少しミスが目立ったが、徐々に落ち着きを取り戻し、穏やかな立ち上がりとなった。八万は、個人技を中心に攻め、上山は、スピードのある#16のパスからミドルや3Pなど多彩な攻めをみせた。点差が開かないまま1Q終了。</p> <p>2Qに入って八万は3P主体に攻めるが、シュートの確率が悪く苦しい展開となる。一方、上山は、粘り強いハーフコートマンツーマンDefから速攻が出るようになり、試合を優位に運び、8点差をつけ前半終了。</p> <p>3Q、八万のオールコートゾーンプレスが機能し、流れをつかみかけるが、ミスを重ね流れをつかむことができない。両チーム五分の戦いとなる。</p> <p>4Q、八万は疲れが目立つようになり、上山の速攻が増え、#16など終始走り続け、74 - 52で勝利した。</p>			